

平成29年2月15日

-NEWS RELEASE-

～利用者に信頼・支持される交通機関であるために～ 第3回「震災時における公共交通のあり方検討会」

【本リリースのポイント】

- 公共交通の使命で一番重要なのは「安全・安心」です。目的地まで安全に到達できる公共交通機関であるためには、地震発生時においても、乗客の安全を第一に考え行動しなければなりません。日頃からの訓練を通じて、運行路線沿線の避難場所や避難路等に関する情報を取得しておけば、確実に乗客の生命を守ることができるはずです。
- 今回の検討会では、土佐市宇佐地区をモデル路線として作成した防災情報活用ツールの評価を行い、公共交通の避難誘導のあり方など様々な課題について議論します。

■ 日 時：平成29年2月20日(月) 14時00分～16時00分

＜取材可能時間：14時～16時、一般公開はありません＞

■ 会 場：高知工科大学 永国寺キャンパス 教育研究棟 3階 A328会議室
(高知市永国寺町2番22号:別紙参照)

■ 主 催：高知工科大学 地域連携機構 連携研究センター 交通基盤研究室

■ 参加者 (予定)：

【市民団体】

NPO高知市民会議	交通まちづくり部会		土居 貴之 氏
NPO高知市民会議	土佐の森・救援隊	理事	四宮 成晴 氏

【交通事業者】

とさでん交通株式会社	自動車業務部 バス輸送課	第一課長	西森 友昭 氏
高知県バス協会		専務理事	松山 明夫 氏

【行政関係】

高知県 産業振興推進部	交通運輸政策課	課長	濱田 憲司 氏
高知県 危機管理部	危機管理・防災課	課長補佐	大崎 弘明 氏
高知県 土木部	道路課	課長補佐	小松 真二 氏
高知県 土木部	道路課	チーフ	宗光 広展 氏
高知市 市民協働部	交通政策課	技査	出口 忠彦 氏

【学識経験者】

高知工科大学 地域連携機構 連携研究センター 交通基盤研究室	教授	熊谷 靖彦
高知工科大学 地域連携機構 連携研究センター 交通基盤研究室	教授	重山 陽一郎
高知工科大学 地域連携機構 連携研究センター 交通基盤研究室	講師	西内 裕晶
高知工科大学 地域連携機構 連携研究センター 交通基盤研究室	客員研究員	北川 尚

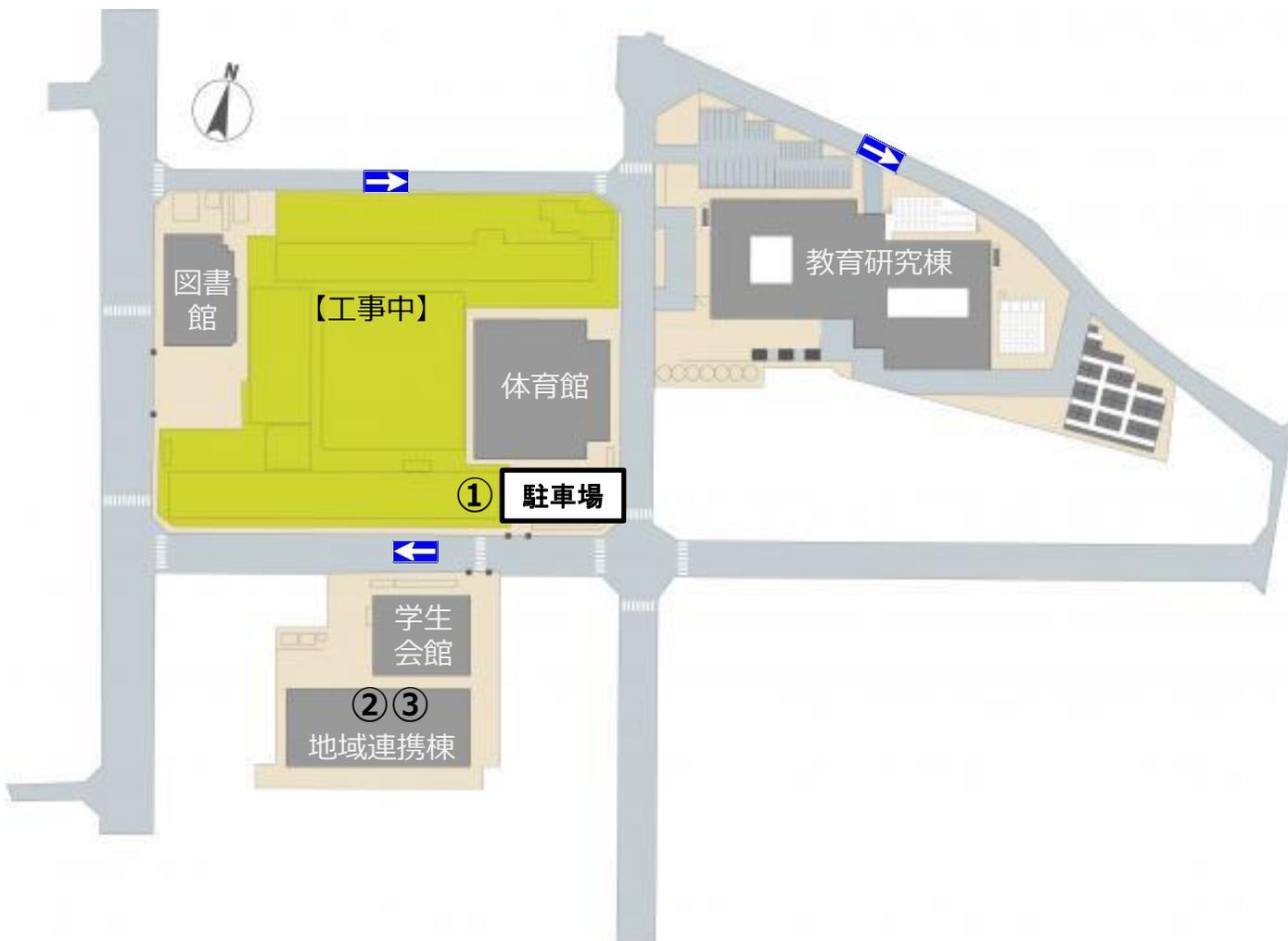
【本リリースに関するお問い合わせ先】

高知工科大学 企画広報部 長山・藤波

TEL.0887-53-1080 E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

<高知工科大学 永国寺キャンパスマップ>

(高知市永国寺町2番22号)



- ①体育館南側の駐車場をご利用下さい。
- ②その後、教育研究棟 1 階守衛室前にて、
貴社名、ご芳名、車両番号、用務先等のご記入をお願いします。
- ③会場は、教育研究棟 3 階（A328会議室）となります。